



奈良県知事

荒井正吾

奈良県は自転車で周遊するのに、とても便利で適した地域だとつくづく思います。奈良でサイクリングをすると、日常生活から少し離れたオフの気分、気持ちよく、身体に爽やかな風を吹き込むことができます。

奈良県では最近までこのような奈良サイクリング(最近では「ならクル」と呼んでいます。)の効用あまり気がついていませんでした。

今は、京奈和自転車道の整備を始め、奈良サイクリングの魅力創出に全力で取り組んでいます。もうしばらくすると奈良はサイクリストの聖地になると信じています。

サイクリストをお迎えする地域の人々も、これからは自転車での旅行を想定した受け入れ態勢に気を配っていただきたいと思います。道の駅に立ち寄って購入してもらった地元の物産品などをサイクリストの自宅へ配送するサービス、宿泊されたサイクリストの荷物を次の宿まで先送りするサービスなどが必要になってくると思います。

奈良県はサイクリングととても相性が良いと思いますので、安全にはくれぐれも気をつけてペダルをこいでください。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



悲しみの向こう側へ

2年前に配偶者を亡くし、しばらく家に引きこもりがちになっていた友人と再会しました。当時から配偶者の体調が悪かったようですが、突然ではなかったにせよ、家族の死に直面した心の痛みは計り知れません。友人の顔からは表情が消え、話しかけても言葉が返ってこない状況でした。

再会した友人は、以前にも増してよくしゃべり、何かと人の世話をやいていました。お悔やみの言葉につまる私に、友人は生前、夫婦で始めた地域活動の事などを楽しそうに語りました。この2年間の事を聞くと、同じく家族を早くに亡くした仲間が外に連れ出してくれたのをきっかけに、元気を取り戻したとのことでした。

家族との死別はもとより、健康、体力、仕事などその人にとってかけがえのないものを失うことは、ある意

味、生きている限り避けられません。しかし、その悲しみを乗り越えていく過程が、生きる希望をつくり、残りの人生においても大きな意味をもたらすのではないのでしょうか。この友人は、仲間を支えられ悲しみを乗り越え、それを今、夫婦の思い出深い地域に返すことでより良く生きようとしています。この人になら、きっと私も、本当に困ったときに助けを求めていけると思うのです。

今月のポスター



福原市立畝傍北小学校 6年 こめだ あやか 米田 彩香さん



大和高田市立片塩中学校 2年 おかざき すみれ 岡崎 堇さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

「奈良大和路カレンダー」 「万葉日本画カレンダー」

のいずれかを20名にプレゼント! (P30で紹介)



奈良大和路カレンダー



万葉日本画カレンダー

締め切りは11月30日(消印有効)

※種類は選べません。

○にあてはまる文字を答えてください。

Q 令和2年度概成予定の総延長約180kmの広域自転車道は?

A ○○○自転車道

ヒントは4ページ

9月号の答えは「171」でした。応募総数631件。

ハガキにクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
 ④www.pref.nara.jp/30222.htmからも11/1以降応募できます。
 ※個人情報は、プレゼントの発送以外には使用いたしません。